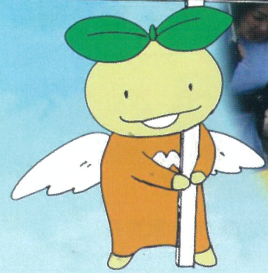


青少年育成市民会議の主だった活動を紹介します

「あいさつ運動」
を市内全域で
推進しています！



「あいさつ運動」推進中!!
東近江市

「こども 110 番 の家」設置事業

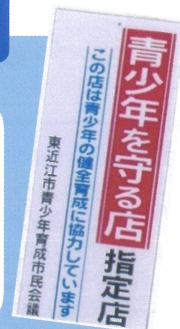


子どもたちがすぐに助けを求められる場所として「こども 110 番の家」を設置し、その目印として今日現在、1,291 箇所の一般家庭や店舗等に三角コーンを設置しています。昨年度、登下校中の子どもたちが、「こども 110 番の家」に助けを求めた件数は 81 件でした。



「青少年を守る店」の指定

青少年が、出入りする事が多い店舗を「青少年を守る店」として指定しています。現在 274 店舗が指定店として、青少年の健全育成に協力をいただいております。



「愛のパトロール」

青少年の非行防止や不審者・変質者への警戒を目的に、大型量販店や公園、通学路を中心に「愛のパトロール」を行っています。



「青少年育成通信」の発行

青少年育成市民会議の活動や、子どもたちの命を守るための防犯情報等を掲載した広報紙「青少年育成通信」を年 3 回発行しています。



「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進

青少年が健やかに成長するためには、規則正しい生活を送ることがとても大切です。「早寝、早起き、朝ごはん運動」を広く住民に浸透させるため、啓発絵本の貸出しや、啓発のぼり旗の作成、ラジオ体操の推進等を行っています。



愛東支部

4年目の海ごみ清掃活動 ～三重県鳥羽市答志島へ～

愛東中学生の参加者数は延べ 52 人となりました!!

今年で 4 回目となる海ごみ清掃活動（環境学習）を 6 月 13 日（土）に三重県鳥羽市答志島で実施しました。当日は、22 世紀奈佐の浜プロジェクト代表の小浦嘉門さんを講師に迎え、海岸に漂着したプラスチックごみの回収活動に取り組みました。砂浜には台風の影響による流木も多く見られました。活動開始当初の 4 年前には、コロナ禍の影響もあり使用済みマスクの漂着が多く見られましたが、今年はペットボトルのキャップをはじめとした小さなプラスチックごみが多く確認されました。

今回は干潮の時間帯に合わせて活動を行ったため作業もしやすく、参加者は汗を流しながら約 1 時間、熱心に清掃活動に取り組みました。作業前後を比べると、色とりどりのペットボトルキャップなどが回収され、海岸が少しかれいになった様子を実感することができました。今回の活動を通して、海洋ごみ問題や環境保全への意識を改めて高める機会となりました。



数多く見られたペット
ボトルキャップ

干潮で作業はしやす
かったのに、ゴミが
大量で拾っても拾っ
ても減ったようには
見えなかった…

11 名の中学生たちが、汗水流してごみを
拾いました

能登川支部

「あいさつ運動」～非行防止と社会環境の浄化を目指して～



『一日目標 10 人以上』を目標に、常任理事や会員、各自治会委員の協力を得て、入園（学）式、運動会、二学期・三学期始業式、卒園（業）式の朝、子どもたちの登園（校）時間にあいさつ運動を実施しています。



「合同研修会」～家族で地域で、ふれあいを目指して～

5 月 30 日（土）能登川コミュニティセンターにおいて、当支部と能登川地区人権のまちづくり協議会の共催による「合同研修会」を開催しました。第 1 部では、NPO 法人子どもソーシャルワークセンター理事長の幸重忠孝氏を講師としてお招きし「生きづらさを抱える子ども若者を地域でささえる」をテーマにご講演いただきました。講演会では、特別ゲストにセンターで育った青年に出演いただき、少年時代の心情や経験など当時の話を聞くことができました。また、支援している現場のリアルな現状もお話いただきました。また、第 2 部では、能登川中学校吹奏楽部による演奏会を開催し、2、3 年生による息ぴったりの演奏と、1 年生のかわいいダンスを披露してくれました。当日は、約 300 名の地域の皆さまにご来場いただき、盛会裏に終わることができました。

